

## 第3回中主中学校学校運営協議会

### ○生徒の様子について

中主中学校生徒の2学期の様子について、2つの話が挙がりました。

一つは、2学期は一年のまとめとなる時期で、生徒達のがんばっている姿が見られ、一步一步成長している様子が見られたこと、学校活動の中心は2年生に移行したものの、合唱コンクールなどの学校行事については3年生がお手本となる姿勢を示せたことでした。

もう一つは、今年から高校入試の出願形式が Web出願となり、生徒や保護者が家庭から各自で申し込みをするようになりました。学校では出願後にその内容を確認するという大きな変革がありました。入試の改革は学校にとっても、生徒にとっても大きな変化であり、丁寧に進めていく必要があるということでした。

### ○中主中学校として大切にしたいこと

中主学区協働本部の会議で掲げられた大切にしたい3つについての話になりました。

①「ほめる」「まかせる」「出会いと対話」

②「新しい出会い」を大切にす

③非認知能力(努力・協力・自制心など)を高めるため、学区をあげて取り組む

上記を受け、委員からは「地域の人と話す場をつくれぬか」「安全確保のため、カメラなどで抑止効果を狙ってはどうか」「多くの生徒が所属している部活動に対して、大人が体制を整えられないか」など、生徒にとって為になる体験やアウトプットの機会が作れるように、いろいろな角度でアプローチを行いながら、良い面を大切にしようという話題で盛り上がりました。

